

令和6年11月8日

国土交通省関東地方整備局

千葉国道事務所

高専生対象の「橋梁点検の現地学習会」を開催します

～ 将来の土木技術者が橋梁点検を体験 ～

木更津工業高等専門学校の御協力のもと、「橋梁点検の現地学習会」を開催し、高専生の皆様に実橋で橋梁点検を体験していただきます。

千葉国道事務所では、国民の貴重な共有資産である道路橋を将来世代へ引き継いでいくため、メンテナンスの重要性を伝える活動をしています。

その重要性を将来の土木技術者に体験してもらうことを目的に、木更津工業高等専門学校の御協力のもと「橋梁点検の現地学習会」を開催し、高専生の皆様に実橋で橋梁点検を体験していただきます。

日時：令和6年11月15日（金） 13時15分から15時50分

場所：国道16号長須賀（ながすか）高架橋（千葉県木更津市長須賀 地先）

- 内容：1. 上部工の点検実習（高所作業車による近接目視点検）
2. 点検支援技術の実演・体験
3. 非破壊検査（反発硬度法、電磁波レーダ法）の体験実習
4. VRによる点検疑似体験

参加者：木更津工業高等専門学校4年生の皆様40名程度

報道機関の皆様へ

当日、現地学習会の状況等は自由に取材が可能です。

会場の駐車スペースには限りがありますので、お車で来場される方は、取材申込書に記載のうえ、必ず下記問い合わせ先までご連絡ください。

※詳細は次頁をご覧ください

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、木更津記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 千葉国道事務所

電話：043-287-0311（代表） メールアドレス：ktr-chiba-koho@mlit.go.jp

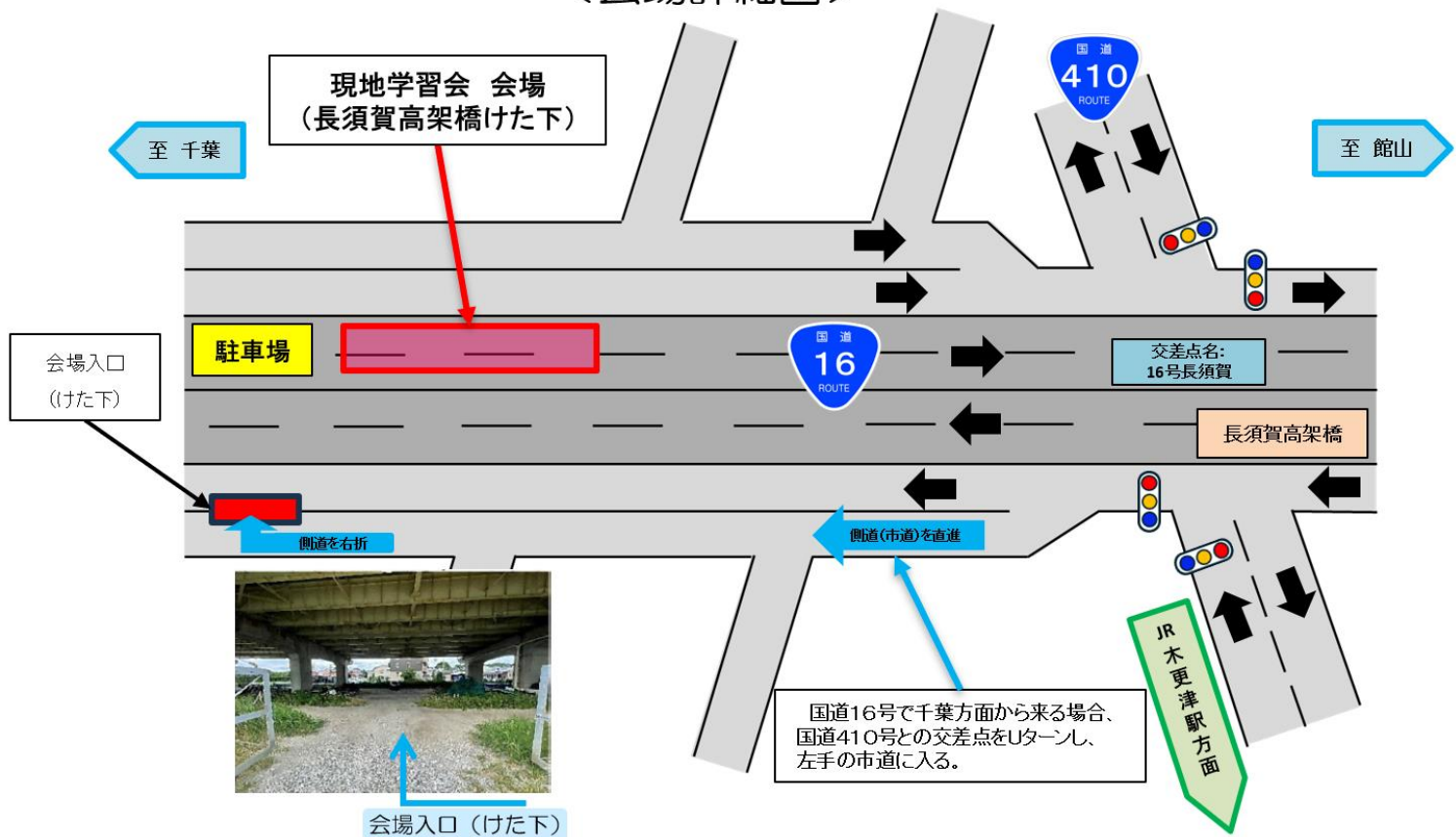
総括保全対策官 鈴木（すずき） （内線：308）

保全対策官 雅楽川（うたがわ） （内線：408）

< 橋梁点検の現地学習会の会場 >



< 会場詳細図 >



＜橋梁点検の現地学習会の内容＞

項目	学 習 内 容
学習項目 A	■上部工の点検実習（高所作業車による近接目視点検） ●橋梁点検の概要説明 ●墜落制止用器具の説明及び装着 ●高所作業車による近接目視と損傷状況の確認
学習項目 B	■点検支援技術の実演・体験 ●点検支援技術の概要説明 ●ドローン飛行の実習 ・小型ドローン、赤外線カメラ搭載ドローン ●橋梁点検ロボットカメラの実演・体験
学習項目 C	■非破壊検査（反発硬度法、電磁波レーダ法）の体験実習 ●非破壊検査の概要と各種検査の操作説明 ●テストハンマーによるコンクリート強度試験の実演・体験 ●電磁波レーダ法による鉄筋探査の実演・体験
学習項目 D	■VR による点検疑似体験 ●操作説明 ●VR による点検疑似体験

＜橋梁点検の現地学習会の時間割＞

時刻	1 班	2 班	3 班	4 班
13:15～13:30	全体説明			
13:30～15:30 (30 分×4)	学習項目 A	学習項目 B	学習項目 C	学習項目 D
	学習項目 B	学習項目 C	学習項目 D	学習項目 A
	学習項目 C	学習項目 D	学習項目 A	学習項目 B
	学習項目 D	学習項目 A	学習項目 B	学習項目 D
15:30～15:40	質疑応答			
15:40～15:50	講評			

橋梁点検の現地学習会 取材申込書

■提出先

メール：ktr-chiba-koho@mlit.go.jp

国土交通省 千葉国道事務所 管理第二課

■案内図（国道 16 号 長須賀高架橋）

千葉県木更津市長須賀地先

※ 国道 16 号千葉方面の側道と並行する市道を
約 300m 進んだ先の開口部から橋梁下に入る。

■アクセス

車：東京湾アクアライン連絡道

袖ヶ浦インターより 10 分

館山自動車道 木更津北インターより 10 分

電車：JR 内房線 木更津駅より 徒歩 25 分

JR 久留里線 祇園駅より徒歩 15 分



到着予定時刻	_____時_____分 頃		
交通手段	☐ 車 ☐ その他（ ）		
貴社名			
部 署			
氏 名			
会社所在地			
電 話			
E-mail			
同伴者			
当日の連絡先			
車 種		車両ナンバー	

※お手数ですが、11月14日 17 時までに上記項目を記入のうえ、メールにてご提出いただきますようお願い申し上げます。

※ご記入いただいた個人情報は今回の取材のみに使用し、第三者には提供いたしません。

千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>
X（旧 twitter）情報 https://x.com/mlit_chibakoku



ホームページ



X